

ぷらっとホームとは

学校や家庭、地域が一体となつてつくる、
子どもたちの新しい居場所です。



近年、全国的にも、不登校の子どもたちが増える傾向にあります。これは、社会全体の変化とともに、子どもを取り巻く家庭、地域社会の在り方が変容していることと関係があるとも言われています。

しかしながら、どのような社会情勢にあっても、子どもたちの学びの機会を、学校や家庭、地域が一体となって確保する必要があると考えます。社会的な自立をめざす子どもたちの新しい居場所として開設されたのが、この「ぷらっとホーム」です。

ぷらっとホームの一日の例

9:30~10:30 | 学習

10:30~11:00 | 室内活動

11:00~12:00 | 学習

12:00~12:30 | 昼食(お弁当)

12:30~13:00 | 軽い運動

13:00~15:30 | 創作活動

創作活動

- 自主学習
- 書写
- 美術・図工
- 技術・家庭など

- ④ 室内活動では、カードゲームやボードゲームを行います。
- ⑤ 昼休憩は、卓球やバドミントンなどの軽い運動をします。

ごあいさつ

ぷらっと
ホーム
副センター長
神庭 誠



「ぷらっとホーム」では、個人の状況に合わせた学習や少人数でのコミュニケーション活動、時には地域に出かけて体験活動を行います。通われる皆さんが、安心して過ごしたり、学習したりしながら、次のステージに出発できるよう、私たちがサポートしていきます。

学習支援

それぞれの学習経験に応じた学びを支援します

個人活動

自分の得意なことや魅力を探したり、苦手克服に取り組みます

集団適応

集団生活への適応や情緒の安定、生活習慣の改善を目指します

地域学習

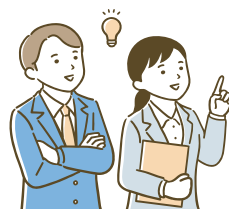
米子水鳥公園や米子城跡などの外に出かけ、地域の中で学びます

教育相談

児童生徒や保護者から、不登校についての相談を受けます

体験学習

外部講師を招いて、ものづくりなどさまざまな体験をします



児童生徒の 社会的自立

学校復帰へのきっかけづくり



対象

米子市内の小中学校に在籍、または米子市内在住の
①～③すべてに該当する児童・生徒が対象です。



- ① 心理的な要因等により学校への通いづらさを感じている
- ② 本人と保護者が通所を希望し、かつ通所が可能である
- ③ 本人が在籍する学校の校長が、ぶらっとホームへの通所が適当と認めている



開所日

月曜日～金曜日
(土、日、祝日は開所)

費用

- ・通所に費用はかかりません。
(教材等の実費負担があります。)
- ・昼食についてはお弁当の持参をお願いします。

開所時間

午前9時～午後4時30分
(※児童生徒の活動時間は、
午前9時30分～午後3時30分)

通所

- ・基本的には各自での通所をお願いします。
(状況により相談に応じます。)
- ・服装は自由ですが、上靴が必要です。

相談 申込方法

見学や入所は、在籍する学校に申し込んでください。
※在籍する学校と連携しながら、入所手続、支援、指導を行います。
(ぶらっとホーム、学校教育課のいずれでも相談に応じます。)



お問い合わせ

■ 学校教育課
☎ 0859-23-5432

■ こども相談課
☎ 0859-23-5467

■ ぶらっとホーム
☎ 0859-23-3741

☎ 0859-23-3741

✉ yonago-prattohome@
mailk.torikyo.ed.jp



| 米子市教育支援センター |

ぶらっとホーム

ぶらっと立ち寄れる、安心と出発の場所



ぶらっとホームとは…

学校に行きづらさを感じている皆さんが、
おうちや学校以外の居場所として通える新しい学び場です。

その名の通り、「ぶらっと」気軽に安心して通え、
いろいろな学びを経て次の出発を迎えられる
駅の「プラットホーム」のような役割を果たす場所です。

